

山中だより

山中 してもらおう
キャッチ させられる人から
フレーズ する人へ

枚方市立山田中学校 学校通信 第15号

発行 令和元年10月2日 校長 交久瀬 善浩

◆◆道徳の公開授業を実施しました◆◆

昨日、10月1日（火）の6時間目に道徳の公開授業を実施しました。これは、近畿中学校道徳教育研究大会大阪大会の一環の取り組みで、北河内の各中学校が行っているものです。本校は、全学年、全クラスで研究授業を行いました。他校からも授業観察に來られました。



◆◆2学期中間テスト1週間前です◆◆

1年生は昨日から、2・3年生も本日から中間テスト1週間前となりました。まだ少し気持ちの中に文化祭の余韻が残っているかもしれませんが、ここでぐっと気を引き締め、テスト勉強に取り組んでください。特に3年生は中間テストに続き、今月中に第2回目の実力テストもあります。どちらも高校入試に密接に関わるとても大切なテストです。寸暇を惜しんで学習に取り組みましょう。

また2年生も、この2学期からの学習内容についていけなくなる人が増えてきます。この2学期の学習が今後の中学校生活や高校入試に大きく影響してきます。「まだ2年なんやし3年になってからでええわ」は禁物です。心してこの2学期の学習に取り組んでいきましょう。



1年生も1学期に比べるとかなり難しい内容となります。特に数学や英語は小学校の時のようにはいなくなってきます。1学期が楽勝だったからと慢心することなく、しっかりと計画を立てて勉強しましょう。

◆◆「してもらおう させられる人から する人へ」について◆◆

今年度から山中のキャッチフレーズにしているこの言葉ですが、何故この言葉なのかということの話があまりできていませんでした。話が出来ていなかった理由は、とても内容が多くて、話だけで理解してもらおうのが難しいと感じたからです。ですので、説明も兼ねて図式化してみました。これまた難しい内容となってしまいましたが、これだけたくさんの事象や理由から、これからのあなた方が生きる姿勢に必要とされる基本中の基本として最も必要な姿勢であると私は考えているので、パッと見て「訳わからん」とすぐに放り出してしまうのではなく、少しは目を通して、高校あるいは成人になるまで時間を掛けてでもいいですから、理由をしっかりと理解し、自分の力で考えていってほしいと思います。図の真ん中の「育てたい人間像」のなかの一つでもいいですから、山中に在籍するあいだに身につけてほしいと思います。

(図式化したものは裏面です)

国として(資源のない国の外貨獲得)

- ・ 経済を維持する資源確保の為の外貨が必要⇒付加価値を生む高い発想・創造力と科学技術力、生産技術、商品開発力、商交渉力は必須⇒0から1を作る力。新しい価値観を生み出す発想力
- ・ 外貨獲得手段として文化(アニメ等)や観光産業⇒文化・観光産業と連携した商品開発や生産技術の向上
- ・ 宇宙・海洋資源の獲得←掘削技術の開発、空間エネルギー伝達手段の開発等
- ・ 人工知能(AI)の進展とその活用⇒労働人口減への有効な対応策。

日本の現状と見通し等

- ・ 少子高齢化に伴う働く人口の激減⇒生産人口の負担過大と生産性の低下。経済の縮小←AI活用はプラス要因
- ・ 25年後の人口の激減⇒経済祝縮小と地方都市消滅。外国人の受入←受入態勢・制度の遅れ
- ・ 高齢者や生保人口を支えられない社会⇒少ない生産人口への負担過大→社会閉塞。税収減に伴う行政の縮小
- ・ 地域社会の弱体化と子育て世代の孤立⇒自治会単位の共助社会の確立←学校教育で地域社会意識の向上を

上記のことから、彼らが大人として社会に出たとき(10~20年先の社会)に必要なとされるであろう力は?

育てたい人間像 (これからの時代に必要とされる人間像) [山田中学校の教育目標より]

- ・ 情報を収集し、自ら考え、行動できる人
- ・ 創造力のある人
- ・ 諦めない粘り強い人
- ・ 心の強い、生きる力を十分持った人
- ・ AIを開発運用制御する倫理観の高い人
- ・ 高い知識と技術を保有する人
- ・ 外国人と正対できる人~語学力と心の強さと柔軟さ~
- ・ 他人や他民族との協調性及び思いやりの心を強く持った人

根底に
必要な
力は
(意)欲
自主性
自発性
創造力
行動力
持続力
協調性

今、学校で育成すべき力 [山田中学校の教育目標より]

- ・ 問題解決能力と創造力及び粘り強さ
- ・ 高い人権意識と協調性、思いやりの心
- ・ コミュニケーション能力及び英会話力
- ・ 理科 数学 技術の好きな生徒
- ・ 情報に対する正しい理解及び判断力
- ・ 創造力及び企画力
- ・ 生きる力(生き抜く心の強さ)
- ・ 地域社会の一員としての自覚の醸成

山田中学校キャッチフレーズ してもらおう させられる人から する人へ

してもらおうことになれている人やさせられることに慣れていない人には、創造力や発想力、責任感、他人を理解する心や思いやる心、他人と正対できる心、何かに打ち込み諦めない心の強さは、育たないか極めて育ちにくい。

日本の子育て(今、私自身が感じていること)について

- ・ 幼少期からおもちゃ等をたくさん与えられ、いまではスマホ等で画像を見せられて楽しんでいる。
- ・ 幼少期から目の前にある障害を親が取り除き、困難に直面させない、親が何でもしてあげる子育てか、もしくはネグレクトに近い状況での放任かの2曲化傾向。
- ・ 学習は、学校や塾で指示されたことをするだけの傾向。自分で考えての学習が無い。人間同士のぶつかり合い(一定範囲でのいじめや子供どうしの揉め事まで、すべて大人が解決してしまっている)を排除。⇒結果、以下のような社会問題につながってきている。
- ・ 就職したときに、仕事を支持されたことしかできない。教えてもらってないからできないしやらない。
- ・ 困難に直面すると他の責任にして、仕事をすぐにやめる。 ・ 欲が無い ・ 知恵が湧きにくい。
- ・ 社会に出てからの会社等でのいじめなどの事象への対処力が弱く、すぐ引きこもりになってしまう。
- ・ 自分のすべき義務を果たさず、悪いことは何でも他者の責任にする社会の雰囲気。責任感の欠如。